

平成 27 年度
教科に関する科目
図画工作

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、試験問題の内容を見てはいけません。
2. 問題は 2 問とも解答してください。
3. 解答用紙は、1 問につき 1 枚（表のみ）使用してください。
4. 受験番号、氏名を解答用紙の指定された欄に 2 枚とも必ず記入してください。
5. この試験の解答時間は、「始め。」の合図があってから 60 分です。
6. 試験が終わるまで退出できません。
7. 「やめ。」の合図があったら、直ちにやめてください。
8. 下書きには、問題冊子の余白を使用してください。
9. 試験終了後、問題冊子を必ず持ち帰ってください。

問1 A表現 (1)の「造形遊び」について次の問題に答えなさい。

(1) 『小学校学習指導要領解説 図画工作編』の「第3章 各学年の目標及び内容 第1節 第1学年及び第2学年の目標と内容 2 内容」のA表現 (1)「材料を基に造形遊びをする活動」における材料集めの要点について、意欲や発想との関係から述べなさい。

(2) A表現 (1)の「材料を基に造形遊びをする活動」によってつくられたロボットと、A表現 (2)の「絵や立体, 工作に表す活動」によってつくられたロボットの違いは何かを「発想や構想の能力」という資質や能力に着目して述べなさい。

問2 次の図に示す版画作品について、(1)から(4)の問題に答えなさい。



- (1) この作品の制作者名を答えなさい。
- (2) この作品の制作者の出生地を現在の国名で答えなさい。
- (3) この版画作品の種類を答えなさい。
- (4) この作品の制作者が留学等を通じて学んだ芸術運動であるルネサンスについて述べなさい。その際、おおよその時期(世紀)、「ルネサンス」という言葉の意味、思想上の特質、芸術表現の特徴について言及しなさい。また、この制作者以外の代表的な芸術家3名を挙げなさい。